

分散型消費者エコシステム

一般消費者がメーカーから直に低価格で便利に食料品を購入できるようにしてくれるブロックチェーン・ベースのスケラブルなプラットフォーム。INSのエコシステムは消費者の関心によってその有効性が確認され、メーカーから強力な支持を得ています。

問題点

世界中の食料品小売業者は、支配的な市場シェアを獲得し大きな注目を集めています。これらの業者はメーカーと消費者に及ぼす影響力を強めており、今後は、消費者の選択を制限し、価格設定の統制力を強めていくようになるでしょう。メーカーは、品質ではなく小売サプライチェーンの最適化を余儀なくされるようになっており、消費者ではなく小売業者や卸売業者に向けたトレード・マーケティングにコスト全体の17%をかけています。

INSのソリューション

メーカーと消費者を結び付ける唯一のグローバルな分散型オンライン・プラットフォームであり、消費者とメーカーの自己規制型コミュニティを通じて、消費者は小売業者を介在させずにメーカーから直接、商品を購入することができます。INSのスマート・コントラクトによって、メーカーは自社独自のロイヤリティ・プログラムを展開しINSトークンで顧客に報酬を提供することができます。

INSエコシステムの仕組み

どのメーカーも、直接、消費者に向けて自社商品を見せて販売し、顧客のフィードバックを集め、ロイヤリティの高い顧客に見返りを提供することができるようになります。ブロックチェーンとスマートコントラクトがサプライチェーンをより効率的に、コストを削減し、ロイヤリティプログラムをより効果あるものにします。

メーカーは消費者に直接販売することを望んでいる

食料品業界での4年のあいだに、小規模な独立系メーカーと世界最大規模の日用消費財企業の双方から、自社商品を直接消費者に販売したいという多くの要望が寄せられました。そこで当社は以下の組織と基本合意書を締結しました：



消費者は直接購入するための金銭的インセンティブがある

食料品小売業者は、メーカー価格に少なくとも30～50%上乗せした価格を設定しています。消費者は無用な仲介者のために自らの懐からお金を出しています。INSのエコシステムは、消費者がその目的を問わず購入毎に最大20～30%の節約を可能にします。

INSは最大規模の消費者市場のひとつをターゲットにしている

世界の食料品市場は2020年に8.5兆ドル規模に達します。食料品のオンライン販売額は、2020年までに3兆ドル規模に達すると予測されています。食料品産業は、世界の小売業界で最大規模のセグメントのひとつであり、消費者の消費の大きな割合を占めています。

INSのトークン

INSのトークンは、メーカーと消費者とを結び付けるロイヤリティ・プログラムを促進する手段としての役割を果たすもので、支払い手段として使用することができます。

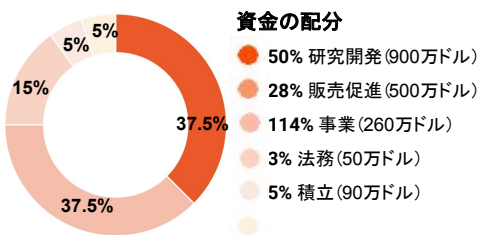
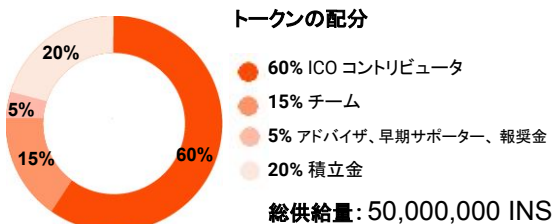
トークン・セールの期間

開始日: 2017年12月4日
最大目標: 60,000 ETH
交換レート: 1 ETH = 300 INS
ERC-20トークン

購入方法:



ICOで販売されるトークンは総量の60%です。
生成されるトークンの総量は支援額によって変わります。
ICO後には、トークンが追加作成されることはありません。



補足情報

INSエコシステムとINSトークン・セールに関する詳細情報の入手先:

[トークン・セールのウェブサイト](#) | [ホワイトペーパー](#) | [プレゼンテーション](#)

www.ins.world



ICO開始日:
2017年12月4日

創業者



ピーター・フェチコフ

小売、技術、起業の分野に豊富な経験あり。
ハーバード・ビジネス・スクールでMBAを取得



ドミトリー・ソーリン

小売とeコマースに特化したベンチャー・キャピタルとプライベート・エクイティの専門家。
ロンドン大学大学院卒

アドバイザー



エーヤル・ハーツォグ 共同創設者
Bancor



マイケル・ターピン
創業者、Transform PR
会長、BitAngles



モー・レビン
CEO、
キーノート



デイビッド・ワックスマン
創業者、
Wachsman PR



セバスティアン・シュトゥラク
共同創設者、
Wings



イーリヤ・ペリコプ キー
共同創設者、
Blackmoon Crypto



ラヴィ・アパデル博士
ハーバードビジネス
スクール、教授



George Li
共同創業者、
WeTrust



チームの経験

私たちはロシア最大のベンチャー支援の食料品配送事業者Instamart社を設立し

